

## 第1回筑紫野市事務事業外部評価委員会会議録（要点記録）

【開催日時】 令和5年9月28日（木） 8：56～9：37

【開催場所】 市役所403会議室

### 【委員出席状況】

《出席委員》 坂本委員、中島委員、牧野委員、  
内川委員、西村委員、二宮委員（名簿記載順）以上6名

【事務局出席者】 宗貞企画政策部長、中尾企画政策課長  
齊田企画政策担当係長、羽野企画政策担当主事 以上4名

【市民傍聴人】 0名

### 【会議概要】

#### 1. 開会

事務局の司会により開会

#### 2. 市長あいさつ

皆様、おはようございます。筑紫野市長の平井一三でございます。本年度第1回目の筑紫野市事務事業外部評価委員会の開催にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。今年度は委員の任期の2年目となりますが、皆様が各々の立場と視点で、筑紫野市のためにお力添えをいただいておりますことに改めて感謝を申し上げます。次第です。

本市においては、平成24年からこの外部評価委員会を設置し、外部有識者委員および市民委員の皆様方のご協力をいただきながら、市が実施する事業の評価に対する客観性や透明性を高めつつ、市職員の意識改革と事務事業の見直しに取り組んできたところです。

この間、皆様からの答申結果の内容も、事業の廃止や抜本的な見直しの指摘内容から、更なる事業の改善に向けた工夫に関する指摘を数多く受けるようになっており、市職員のコストや業務改善に対する意識改革が進んでいると聞いております。

今、本市は、令和6年度から令和9年度までを計画期間とする第七次総合計画の策定をすすめております。「住みたいまち日本一」の実現に向け、今後押しすすめるべき施策を実行するためには限りある財源を効率かつ有効に配分していく必要があります。部評価委員の皆様による客観的な視点での評価は、コスト削減だけでなく、時代の流れや市民ニーズを的確に把握し、常に怠ることなく事業の見直しと改善を推進するた

めに、必要不可欠なものと考えており、大変期待を寄せているところです。

結びになりますが、改めて貴重なお時間をいただき、筑紫野市のためにご貢献いただきます委員の皆様には感謝を申し上げますとともに、本委員会での率直なご意見、活発なご審議をお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 3. 委員の紹介

委員名簿の確認を行う。

事務局から、昨年度に引き続き、会長を牧野委員、副会長を中島委員とする提案し、全員一致で決定。

### 4. 事務局職員の紹介

事務局職員が自己紹介を行う。

### 5. 諮問

筑紫野市事務事業外部評価委員会設置条例第2条に基づき、令和5年度外部評価委員会対象の10事業について諮問。

### 6. 外部評価委員会答申結果に対する対応進捗状況について

事務局から令和3年度、令和4年度の外部評価委員会の答申結果に対する対応進捗状況の資料について説明。

(会長) 資料の量が膨大であるため、持ち帰って内容の確認を行い、確認したいこと等があれば、次回の委員会で各委員から質問等を行うこととしたい。

### 7. 議事

#### (1) 委員会の運営について

事務局より説明。確認事項は以下のとおり。

- ・会議は公開とする。公開する部分は議事のみ。
- ・傍聴人の定数は、第1回は10名、第2回から第4回は5名を限度とする。
- ・会議録の調製方法は、録音機収録による要点記録。
- ・発言者の記載方法は、会長・副会長・委員・事務局等の職名を記載する。
- ・会議録は市ホームページで公表する。
- ・委員名簿は市ホームページで公開する。
- ・傍聴人への資料の配布は、以下のとおりとする。

第1回：次第及び議事(2)(3)の資料を全て配布

第2回：次第及び評価対象事業の事務事業評価表のみ配布

第3回：次第及び評価対象事業の事務事業評価表のみ配布

前回会議の議事録及び評価対象事業の添付資料等については、配布しない。

第4回：次第のみ配布 答申案については、配布しない。

※配布資料については、傍聴終了後回収する。

(委員からの意見等は特になし。)

(2) 評価対象事業の選定方法について

事務局より以下のとおり説明。

令和5年度については、第六次総合計画の施策1・3・17・19・20・21・22の施策（令和5年度現在で構成する事務事業は約700事業中200事業）の中で、令和3年度に筑紫野市事務事業内部評価委員会で評価した19事業を中心として、外部評価委員会による評価によって効果的な改善が見込まれる10事業を選定。

(3) 評価対象事業の概要説明

事務局より対象事業の10事業の概要を説明。

(会長) 令和5年度外部評価委員会評価対象となった施策19・20・21・22の事務事業については、事業の改善を検討するにあたって、今後の市の方針が大きくかわると考えられることから、現在策定中である次期総合計画との関連性が分かる資料を次回までに準備していただきたい。

(事務局) 次回の委員会までに準備する。

8. 次回以降のスケジュールについて

- ・第2回 10月12日(木) 9:00～
- ・第3回 11月 2日(木) 9:00～
- ・第4回 11月24日(金) 9:00～

第2回、第3回は所管課ヒアリング。第4回は評価結果の取りまとめを行う。ヒアリング関連資料については、会議開催の1週間前頃には郵送する。

9. 事務連絡

報酬等の支払いについて、事務局より説明。

10. 閉会

9:37閉会。